

## 目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	①入居者の明細書や、名前入りの食前菓を外部の人目につく所にとめている。 ②1月から開始した「便り」について、写真掲載の同意を得ていない。	入居者の誇りやプライバシーを損ねないように、スタッフは常に意識を持ってとらとらむ。	①は指摘後改善した。 ②は徐々に家族の了解をもらっている。日常的にプライバシーを損ねていないか取り組んでいく。ミーティングでも確認していく。	1年
2	26	介護計画と毎日の実績表の項目が一致していない箇所がある。	スタッフは、一人一人の介護計画表を念頭に置き介護に取り組んでいく。	介護計画表は3ヶ月毎、実績表は1ヶ月ごとに見直し作成しているののでずれができる。実績表にも介護計画表を表示し、介護計画にそった介護をしていく。	2ヶ月
3	35	ホーム独自の自然災害対策の訓練は、実施していない。又、地域住民の参加がない。	ホームの消防避難訓練に参加お願いし、非常時には、近隣の方々の協力を得られるようになる。	ホーム独自の避難訓練を実施する。地区の消防団への協力をお願いしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月